進捗管理の状況

健康寿命の延伸に向けて

『医療費適正化』や『介護給付費の高騰抑制』という 安定的かつ持続可能な社会保障制度の運用は 我が国の政策として重要課題!

- ◉目指す姿は
- ◉『住み慣れた地域で、できるかぎり
- 最後まで自分らしく暮らしていくことができる』
- چے ۔

『地域包括ケアシステムの構築』

◉ その中で「予防(健康づくり・重症化予防)」は重要な領域

<第三期計画における主な取組項目>

特定健康診査・特定保健指導の推進支援等

糖尿病の重症化予防の取組

- 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定と関係機関の協力体制の構築
- 鳥取県糖尿病対策推進会議等と一層の連携による取組みの推進

がん対策

がん治療に係る医療費を抑制するための取組み

<1次予防> がんに罹患しないための生活習慣の改善

<2次予防> がんの早期発見・早期治療

高齢者の特性を踏まえた疾病予防・重症化予防の推進

高齢期は加齢に伴い心身機能が低下する等の特性を踏まえ、

- ⇒ 生活習慣病等の重症化予防
- ⇒ 低栄養防止、高齢者の虚弱(フレイル)への取組み

その他の取組み

ジェネリック医薬品の使用促進

医薬品の適正使用の推進

【目次】

(1) 県民の生涯にわたる健康の保持・増進

【項目】

①特定健診等	(保険者による特定健康診査及び特定保健力	
②特定健診等	(保険者間における特定健診等のデータの活	
③特定健診等	(医療機関との連携)	1 / 12 ページ 1 / 12 ページ
④がん対策		2 / 12 ページ
⑤たばこ対策		2 / 12 ページ
⑥飲酒対策		3 / 12 ページ
⑦歯・口腔の健	康 対策	3 / 12 ページ
⑧こころの健康	対策	3 / 12 ページ
⑨健康づくりの	推進	4 / 12 ページ
⑩高齢者の特性	を踏まえた疾病予防・重症化予防の推進	4 / 12 ページ
⑪予防接種		5 / 12 ページ

(2) 適切な医療の効率的な提供

【項目】

①医療機関の機能分化・連携 6 / 12 ページ

②在宅医療・地域ケアの推進 7 / 12 ページ

③医薬品の適正使用の推進 9 / 12 ページ

(3) 保険者等による医療費適正化の推進

【項目】

- ①データヘルス計画に基づく効果的な保健事業の推進に 関する取組 10 / 12 ページ
- ②生活習慣病等の重症化予防の推進 (糖尿病性腎症重症化予防対策を含む) 11 / 12 ページ
- ③医療の適正な受診の促進 12 / 12 ページ

第三期鳥取県医療費適正化計画の進捗状況について(目標値を定めている項目のみ)

								空欄は目標値なし又は	実績なし(未公表)
			(100 / 100 /			度~令和5		d :	All of
	平成27年	F度 記結)	平成28年		平成29年 (実績)	平成30年 (初年度:実	度(結)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	備考
	(MACH).	大师!	\ >	. /	(大根)	(カース・ス	(特別)	(白孫(光起/超/	
I 県民の生涯にわたる健康の保持・増進									
1(1) 健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) (男性) <u>(順位:降順)</u>			71.69年	33位					最も年が大きい 都道府県が1位
(参考:全国)			72.14年			R2年度分 をR3年度	\angle	健康寿命の増> 平均寿命の増	
1(2) 健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) (女性) <u>(順位:降順)</u>			74.14年	40位		公表予定		全国順位10位以内	全国の目標は、鳥取県健康づく
(参考:全国)			74.79年					/健康寿命の増〉 平均寿命の増	り文化創造プラン(第三次)の
2(1) 平均寿命 (男性) <u>(順位:降順)</u>	80.17年	39位						全国順位10位以内	参酌標準に記載された数値である。
(参考:全国)	80.77年					R2年度分 をR3年度		健康寿命の増> 平均寿命の増	める。
2(2) 平均寿命 (女性) <u>(順位:降順)</u>	87.27年	14位				公表予定		全国順位10位以内	
(参考:全国)	87.01年							健康寿命の増> 平均寿命の増	

									空欄は目標値なし又に	ま美積なし(木公衣)
		第3期医療費適正化計画(平成30年度~令和5年度)								
	平成2 (策定時		平成28		平成29 ² (実績		平成30年(初年度:		令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	備考
3(1) 特定健康診査の実施率 (<u>順位:降順</u>)	45.9%	35位	48.1%	31位					/0%以上	最も実施率が 高い都道府県
(参考:全国)	50.1%		51.4%					/	70%以上	が1位
3(2) 特定保健指導の実施率 (順位:降順)	24.6%	8位	22.2%	23位					45%以上	
(参考:全国)	17.5%		18.8%				1100 A 8 TH		45%以上	
4(1) メタボリックシンドローム該当者割合 (順位:昇順)	13.4%	4位	13.8%	5位			H28が直 近数値 (H29数値		11%以下	最も該当者割 合が低い都道
(参考:全国)	14.4%		14.8%				は、令和 元年度末			府県が1位
4(2) メタボリックシンドローム予備群割合 (順位:昇順)	11.5%	17位	11.5%	14位			公表予定)		9%以下	
(参考:全国)	11.7%		11.8%					/		
(参考:国基準) メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率 (平成20年度対比)	△ 0.1033		△ 2.0769							
(参考:全 国) 平成20年度対比	2.7409		1.0554					/	25%減少	

	空欄は目標値なし又は										
<u> </u>		第3期医療費適正化計画(平成30年度~令和5年度)									
	平成27年度 (策定時:実績)		平成28年度 (実績)		平成29年度 (実績)		平成30年度 (初年度:実績		令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	備考	
	(泉龙时.美科	員/	(大将	(/	(.)	(初午及.5	气料	(日保(兄込/胆/		
5(1) 75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり) (男女計)			84.1人		86.0人		72.2		70.0人未満	全国の目標は、 鳥取県健康づく り文化創造プラン (第三次)の	
(参考:全国)			76.1人							参酌標準に記	
5(1) 75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり) (男性)			114.3人		107.4人		93.5		90.0人未満	載された数値ある。	
5(1) 75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり) (女性)			55.7人		65.8人		51.7		50.0人未満		
6(1) がん検診受診率 (胃がん)			44.7%						70 %以上		
(参考:全国)		7	40.9%						40%以上		
6(2) がん検診受診率 (肺がん)			52.3%						70 %以上		
(参考:全国)		7	46.2%						40%以上		
6(3) がん検診受診率 (大腸がん)			43.5%				R2年度に 調査し、 R3年度公		70 %以上		
(参考:全国)		7	41.4%				表予定		40%以上		
6(4) がん検診受診率 (子宮がん)			44.8%				212		70 %以上		
(参考:全国)			42.3%						50%以上		
6(4) がん検診受診率 (乳がん)			45.5%						70 %以上		
(参考:全国)			44.9%						50%以上		

空欄は目標値なし又は											
		第3期医療費適正化計画(平成30年度~令和5年度)									
		成27年度 定時:実績)	平成28 ² (実績		平成29年度 (実績)	平成30年 (初年度:)	度 [績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	備考		
	1								A D a D IE I		
7(1) 喫煙する者の割合 (男性)			32.0%		/	R2年度に			全国の目標は、鳥取県健康づく		
	考:全国)		31.1%			調査し、		12%以下	り文化創造プラ ン(第三次)の		
7(2) 喫煙する者の割合 (女性)			5.5%			R3年度公 表予定		3%以下	参酌標準に記載された数値で		
(参	考:全国)		9.5%			1		12%以下			
8(1) 未成年者の喫煙する者の割合 (中学2年)			2.5%				/	0%			
8(2) 未成年者の喫煙する者の割合 (高校2年)			4.6%		/			0%			
9(1) 受動喫煙を経験した者の割合 (医療機関)			3.4%					0%			
(参	考:全国)		6.2%			1		0.0%			
9(2) 受動喫煙を経験した者の割合 (学校)			1.2%			R2年度に		0%			
(参	考:全国)		5.0%			ン調査し、 R3年度公	/	0.0%			
9(3) 受動喫煙を経験した者の割合 (職場)			34.3%			表予定		0%			
(参	考:全国)		30.9%					0.0%			
9(4) 受動喫煙を経験した者の割合 (行政機関)			12.5%		/			0%			
(参	考:全国)		8.0%			1		0.0%			
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店)			34.7%			1		10%			
(参	考:全国)		42.2%					15.0%			

									空情は日保恒なし入り	大根(なし) 不立文/
		第3期医療費適正化計画(平成30年度~令和5年度)								
	平成27年[平成28年 (実績)		平成29年度 (実績)	£	平成30年 (初年度·宝	度(結)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	備考
	(A.C.).X	9947	12497		(>1917)		(1)12.2	192/	(日孫(ルビ)に)	
10(1) 多量に飲酒する人の割合		/	1	/	1		1	/		全国の目標は、
(成人男性)			4.8%						3%以下	鳥取県健康づく
(参考:全国	1)	/					1		13%以下	り文化創造プラ ン(第三次)の
10(2) 多量に飲酒する人の割合 (成人女性)			1.2%				R2年度に 調査し、	/	0.5%以下	・参酌標準に記載された数値で
(参考:全国	1)	/		$\overline{}$		/	R3年度公	/	6.4%以下	
11(1) 未成年者の飲酒の割合 (中学2年)		/	17.4%				表予定	/	09	i
11(2) 未成年者の飲酒の割合 (高校2年)		/	21.6%					/	09	ó

									空欄は目標値なし又は	ま実績なし(未公表)
		第3期医療費適正化計画(平成30年度~令和5年度)								
	平成27年 (策定時:		平成28: (実績		平成29年 (実績)		平成30年 (初年度:5	E度 実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	備考
	_									
12(1) 自分の歯を有する者の割合 (80歳代で20歯以上)			35.1%						40%以上	全国の目標は、 鳥取県健康づく
(参考:全国)			37.2%						50%以上	り文化創造プラ ン(第三次)の
12(2) 自分の歯を有する者の割合 (60歳代で24歯以上)			61.2%				R2年度に 調査し、 R3年度公		70%以上	を動標準に記載された数値で
						/	表予定		70%以上	
12(3) 自分の歯を有する者の割合 (40歳代で喪失歯のない者)			60.3%			/	212	/	70%以上	
						/			75%以上	
13(1) フッ化物洗口に取り組む施設数(4歳~14歳まで) (就学前:保育所、幼稚園、認定こども園)			116/214 施設			/	(R1.8末) 113/212 施設		133施設以上	
13(2) フッ化物洗口に取り組む施設数(4歳~14歳まで) (就学後:小学校、中学校、特別支援学校)			7/203 施設				(R1.8末) 9/193 施設		17施設以上	
(参考:鳥取県歯科保健推進計画(H30年11月策定)) フッ化物洗口に取り組む施設の増加(就学前) フッ化物洗口を小・中学校等において取り組む市町村の増加 フッ化物洗口に取り組む施設の増加(児童養護施設)			54% 2市町村 0/5施設	//	(H30.8末) 54% 2市町村 0/5施設		(R1.8末) 53% 3市町村 0/5施設		65%以上 全市町村 全施設	

第3期医療費適正化計画(平成30年度~令和5年度) 平成27年度 平成28年度 平成29年度 (初年度:実績) (フェ (フェ (中間で) では、10年度) (日標(見込)値)	備考
(策定時:実績) (実績) (実績) (初年度:実績) (目標(見込)値)	備考
(男性) 19.3%	全国の目標は、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
14(2) 人下レ人を想じた名の割合 19.6% 19.6% 19.6% 10%以下ン	文化創造プラ (第三次)の 参酌標準に記
15 睡眠による休養を十分とれていない者の割合 22.4% 表予定 15%以下 載 あ	が 成された数値 がる。
(参考:全国) (H26)20% 15%以下	
16 健康経営マイレージ事業に参加する事業所数 1,970 事業所 1,970 事業所 3,000事業所以上 鳥り	全国の目標は 開取県健康づ 対化創造プラ
(成人男性) 26.5%	/(第三次)の 診酌標準に記
	ぱされた数値 5る。
17(2) 運動習慣者の割合 (成人女性) 21.4% R2年度に 30%以上) 0 0
(参考:全国) 27.4% 調査し、 33%以上	
18(1) 日常生活における1日の歩数 (成人男性) 6,424歩※ R3年度公 表予定 8,000歩以上 2	年齢制限及 年齢調整を
	いない歩数 全国と単純な
18(2) 日常生活における1日の歩数	
(参考:全国) 6.029歩 8.500歩以上	

			第3期医療費適正化計画(平成30年度~令和5年度)								
		平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	備考				
I	適切な医療の効率的な提供										
	2 24時間体制の訪問看護ステーションの数			38箇所 (6.7箇所 /10万人)	56箇所 (10.0箇所 /10万人)	57箇所 (10.8箇所/10万人)	2023(令和5)年 の人口を 529,710人として 算出				
	3 開設許可薬局における「かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料施設基準届出」薬局数の割合			49.5%	57.2%	70%以上					

					空欄は目標値なし又は	大種なし(不公衣)				
		第3期医療費適正化計画(平成30年度~令和5年度)								
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	備考				
Ⅲ 保険者等による医療費適正化の推進										
1 市町村保健事業の実施計画(データヘルス計画)の策定		57.9% (11/19 市町村)	78.9% (15/19 市町村)	94.7% (18/19 市町村)	2018(平成30) 年度までに100% (19/19市町村)					
2 県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定			未策定	H30.12 策定	2018(平成30) 年度中に策定					
3(1) 糖尿病有病者の割合 (40~74歳)	6.8%	8.8%	9.2%	H30年度 分は、R1	6%以下					
3(2) 糖尿病予備群の割合 (40~74歳)	6.8%	8.8%	9.4%	年度末取 りまとめ予 定	5%以下					
4(2)ジェネリック医薬品の使用割合(数量ベース) (順位:降順)	65.8% 12位	72.6% 9位	77.0% 9位	80.9% 9位	82%以上	R1.7分 81. 7%(7位)				
(参考:全国)	63.1%	68.6%	73.0%		2020年9月までに 80.0%以上					

【補足】

ジェネリック医薬品の使用割合(数量ベース):[後発医薬品の数量]/([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+[後発医薬品の数量])で算出